

ハートをおくる

英文Eメール

75 PATTERNS + α

こすが^{みえ}聖絵 著

三修社

こすが聖絵 (小菅聖絵)



1963年生まれ。作詞家、主婦。

父は競馬解説者の故・大川慶次郎氏。

1986年、英国に留学、美容医学を学ぶ。

帰国後、舞台・音楽関係の通訳・翻訳業の傍ら、自ら作詞・執筆に目覚め、今日に至る。

TVアニメ「ギンガマン」挿入歌『地球（ほし）にひかりを』（コロムビアレコード、1998年）ほかをリリース。

主な著書に、『競馬の神様からのプレゼント』（ソレイユ出版）などがある。

ハートをおくる ^{えいぶん} 英文e-メール 75 PATTERNS + α

著 者	こすが ^{みえ} 聖絵
発行者	前田完治
発行所	株式会社三修社 〒110-0004 東京都台東区下谷 1-5-34 Tel. 03-3842-1711 Fax. 03-3845-3965 http://www.sanshusha.co.jp/ 振 替 00190-9-72758 編集担当：堀口真理
印刷・製本	日経印刷株式会社

© MIE KOSUGA, Printed in Japan

〔R〕＜日本複写権センター委託出版物＞

本書の全部または一部を無断で複写複製（コピー）することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター（03-3401-2382）にご連絡ください。

ハートをおくる

英文Eメール

75 PATTERNS + α

は じ め に

e-メールで ハート
あなたの心が届きます

なぜですか？ 英語ができないことを恥ずかしがっているのは。なんのためにですか？ 英語ができるようになりたいのは。

日本で生まれて日本で育ったコテコテの日本人が、特別な勉強もしないで英語を話せるようになるわけがないのに、なぜか日本人はどうしても外国人とみると身構えちゃったり、言葉が通じないことにコンプレックスを感じちゃったりするんですよね。

いえね、そのキモチ私もよくわかるんです。正直言うと、通訳を10年もやっていたくせに、気楽に外国人と話せるようになったのは、ごく最近なんです。子供の頃から英会話を習っていたわけではなく、帰国子女でもないコテコテの日本人な私は、大好きなロックバンドの曲を聴いてその言い回しや発音、ジーンとくる表現を体で覚えて英語を習得したんですから。

そんなわけで私は、英語ができるようになるコツは勉強の仕方でも才能でもなく、「どーしても相手のことを理解したい」という情熱だと信じています。

日本人なんだから英語ペラペラでなくていいんです。まったく意味が違ってしまいうまちがいさえしなければ、ちょっとくらいミスしてもいいんです。心を伝えようとするキモチ、喜怒哀楽を分かち合いたいと思うココロがあれば十分なんです。

幸か不幸か、いままでの日本の英語教育のせいで、日本人にとっては読んだり書いたりするほうが、しゃべるのよりは得意なはず。

それならe-メールがあるじゃあないですか。メールだったら、世界中の人と会話を楽しめるじゃないですか。

さ、とりあえずメール交換をしてみましょう。で言葉の通じないはずの人を笑わせたり泣かせたりする喜びを感じてみてください。

そうこうしているうちに、英語は自然と身についてしまうものなんです。

キモチを送るのはアナタです。私は、ほんのちょっとヒントをさしあげるだけにしておきますね。

こすが聖絵

CONTENTS



ハートをおくる英文e-メール

本書の特徴 14

Part I

メル友との高感度交換メール編①

「メル友になろう!」から日常的会話アレコレまで

メル友になろう! の章 24

■メル友募集中! (その1) 24

❖ *Feel free to drop me a line.*
(お気軽にメールをお送りください)

■メル友募集中! (その2) 26

❖ *Waiting for your reply.* (お返事お待ちしております)

■「メル友募集中」見ました(その1) 28

❖ *I found your profile.* (あなたのプロフィールを見ました)

■「メル友募集中」見ました(その2) 30

❖ *I hope to share some time with you.*
(いっしょに過ごせたらいいなあ)

■「おっ」と思わせる自己紹介 32

❖ *be curious to know what...* (ねえ、いったい……?)

■友達の友達は友達だ 34

❖ *Would you do me a big favour?* (お願いがあるの)
❖ *Don't let it bother you.* (気にしないでね)

どんなお話ししようかな…… の章 ◆36

■もっと親しくになりたいな(その1) ◆36

❖ *Am anxious to hear more about you.*
(もっとあなたのこと、教えてね)

COLUMN●今は“Live on”の時代? ◆37

■もっと親しくになりたいな(その2) ◆38

❖ *How did you get to meet ...?*
(どこでゲットしたんだよ?)

COLUMN●“She is Swedish” ◆39

■最近どうしてますか?(その1) ◆40

❖ *Hope everything is OK with you.* (元気ならいいんだけど)

■最近どうしてますか?(その2) ◆42

❖ *Please let me know what's up with you.*
(どうしているのか連絡ください)

■ごぶさたしちゃってゴメンなさい(その1) ◆44

❖ *I am so sorry I haven't mailed to you any sooner.*
(すぐにメールしないでゴメンね)

COLUMN●DearとLove ◆46

■ごぶさたしちゃってゴメンなさい(その2) ◆48

❖ *Please forgive the long delay in writing to you.*
(ごぶさたしてます)

ナニゲな日常会話、生活の喜怒哀楽メール の章 ◆50

■今日ね、こんなことがあったの ◆50

❖ *be really deep-fried* (ホント、あせったあ)
❖ *I panicked.* (パニックちゃった)

■ねえ、ねえ、聞いて聞いて! ◆52

❖ *be all fired up* (燃えてます)

■うーっ、ムカつく!(その1) ◆54

❖ *It's just not my day.* (まったくツイてないよ)

COLUMN●lifeとは ◆56

■ うーっ、ムカつく! (その2) ◆58

❖ *She is a bitch!* (嫌な女!)
❖ *make me mad* (ムカつく)

■ 今、泣きたい気持ち…… ◆60

❖ *feel so depressed* (落ちこむ)

Part II

メル友との高感度交換メール編②

親しいメル友と心をつないで

メル友にもぜひご報告を の章 ◆64

■ メールアドレス変更しました! ◆64

❖ *My private mail address has been changed.*
(自宅のメールアドレスが変わりました)

COLUMN ● イギリスvsアメリカ ◆65

■ 結婚しました! ◆66

❖ *Big news to everybody!* (ビックニュースです!)

■ 新しく家族が増えました ◆68

❖ *see the light / come into the world* (生まれる)
❖ *Your assistance will be appreciated to the new parents.* (新米ババママにお力添えをお願いします)

■ 引っ越ししました ◆70

❖ *be independent* (ひとり暮らしする)
❖ *It is a real bummer. / what a bummer!* (嫌だなあ)

■ シングル・アゲインになりました ◆72

❖ *get divorced from* (離婚しました)
❖ *Divorce as Liberation!* (離婚おめでとう!)

■ 哀しいけれど知らせなくちゃ ◆74

❖ *pass away* (死去する)

友達のあなただから…… の章 76

■ ちょっと聞いてみたい 76

❖ *I have something to ask you.* (聞きたいことがあるの)

❖ *No offense, but ...* (悪気はないんだけど……)

■ ちょっと相談したいんだけど 78

❖ *be considering whether or not to ...*

(…をしようと思ってるんだけど)

❖ *go for* (やってみなさい)

■ おりいって相談したいことがあります 80

❖ *just between you & me* (ここだけの話)

■ がんばれをあなたに 82

❖ *Hold on! / Hang in there!* (がんばれ)

❖ *Too bad* (残念だったね)

■ あなただけに秘密を話します 84

❖ *I'll confess my secret.* (秘密を告白します)

COLUMN ● 全世界のイジメられっ子さんへ 87

親しき仲にも礼儀あり の章 88

■ ちょっと言わせろ! (その1) 88

❖ *Can I have a word with you?*

(ちょっとひとこと、いいかしら?)

❖ *be big-headed* (テングになる)

■ ちょっと言わせろ! (その2) 90

❖ *really stinks* (きたねえぞ)

❖ *piss me off* (マジでムカつくぜ)

COLUMN ● fuckを日本語にすると 92

■ ごめんなさい(その1) 94

❖ *Will you accept my apology?* (許してくれる?)

■ ごめんなさい(その2) 96

❖ *I regret what I said to you.*

(言ってしまったこと、後悔してます)

❖ *Let's just forget about it.* (水に流そう)

こんなときにこそこんな言葉で…… の章 98

■ どうか力を落とさないで 98

❖ *make the most of it* (そこにいる間その時間を大切に)

❖ *Adversity makes strange bedfellows*

(逆境は不思議な縁をもたらす)

■ ありがとう、さようなら 100

❖ *with warmer thoughts than I can say*

(言葉以上の気持ちで)

❖ *Just a note to express my appreciation.*

(一言だけ感謝の気持ちを送りたい)

■ 癒し癒されるメッセージ 102

❖ *Let it go.* (力を抜いて)

COLUMN ● イルカとブタのさようなら 104

Part III

彼氏彼女の内諸メール編

恋の予感が…… の章 108

■ あなたと逢えて、良かった 108

❖ *I feel lucky to know you.* (あなたと逢えて、よかった)

COLUMN ● I love youとI miss you 109

■ 友達？ 恋人？ そのココロを知りたい 110

❖ *Just out of curiosity, ...* (ところでえ……)

■ そろそろ会わない？ 112

❖ *It will be nice if we can meet.* (そろそろ会えたらいいね)

❖ *Do you have anyone you are seeing?*

(だれかつき合ってる人でもいいの?)

COLUMN ● 「お友達でいましょう」は通じない？ 114

■ ひとことだけ伝えたくて…… 116

❖ *Stay as you are.* (あなたのままでいて)

あなたに贈りたいこの言葉 の章 118

■ 誘いの言葉もおシャレに 118

❖ *I just can't wait next time I'll see you.*
(次に会える日が待ち切れないよ)

■ 告白したい、でもなんて言おう…… (その1) 120

❖ *Bring your happiness to me.*
(君の幸せを僕へと運んでくれよ)

COLUMN ● パーティーしましょう 121

■ 告白したい、でもなんて言おう…… (その2) 122

❖ *Only if you accept my feeling.*
(君が僕の気持ちを受け取ってくれるなら)
❖ *You are the one.* (あなたこそ唯一の人です)

■ 別に用はないけれど (その1) 124

❖ *Big hug.* (抱きしめたい)

COLUMN ● 来世でも一緒にいるなら 125

■ 別に用はないけれど (その2) 126

❖ *How's your life?* (どうだい?)
❖ *You make me hot.* (ホットな気分させる)

そろそろ倦怠ムード? のふたり…… の章 128

■ なんかもう……潮時かな 128

❖ *I would rather choose the way to give up everything.*
(すべてを捨ててしまったほうがいい)

COLUMN ● あの頃のふたりに戻りたい 130

■ 今日でお別れ (その1) 132

❖ *go our separate ways* (ふたりが別々の道を歩む)

■ 今日でお別れ (その2) 134

❖ *I'll leave you.* (サヨナラしてあげる)
❖ *Hard luck for ya!* (不幸を祈るわ!)

そして再スタート の章 136

- その後もなぜかメル友でいるふたり(その1) 136
❖ *hit it off* (盛り上がる)
- その後もなぜかメル友でいるふたり(その2) 138
❖ *It doesn't mean that much to me.*
(ま、どうでもいいってこと)

Part IV グリーティング&イベント編

ごあいさつがしたい季節 の章 142

- メリークリスマス&ハッピーニューイヤー(その1) 142
❖ *Have a wonderful Christmas!* (素敵なクリスマスを!)
- メリークリスマス&ハッピーニューイヤー(その2) 144
❖ *come to ... at X'mas time*
(クリスマスの時期に...に来てね)
- メリークリスマス&ハッピーニューイヤー(その3) 146
❖ *Have a hot and exciting holiday.*
(ホットでエキサイティングな休暇を)

COLUMN ● 信仰 147

- メリークリスマス&ハッピーニューイヤー(その4) 148
❖ *Hope my X'mas wish may come true.*
(どうかクリスマス・ウィッシュがかないますように)
❖ *be dying to(for) ...* (すごく...したい)

- バレンタインの日、恋するあなたへ(その1) 150
❖ *The distance made us even closer.*
(距離がかえて私(僕)たちを近づけた)

COLUMN ● XXX 151

- バレンタインの日、恋するあなたへ(その2) 152
❖ *LOVE could be more than just a word.*
(「愛」という言葉は言葉だけじゃない)

■ バレンタインの日、恋するあなたへ(その3) ◆ 154

❖ *Please be my Valentine!*

(私のバレンタインになってください!)

COLUMN ● 世界じゃ通用しない日本のバレンタイン ◆ 156

■ バレンタインの日、恋するあなたへ(その4) ◆ 158

❖ *Nothing compares to you.*

(あなたに代えられるものなんて何もない)

■ イースター(その1) ◆ 160

❖ *Hippity hoppity!* (ピョン、ピョン!)

■ イースター(その2) ◆ 162

❖ *I stuffed it with my love.* (愛をつめこんでおいたから)

COLUMN ● Passover ◆ 164

日本の習慣を世界に広めましょう! の章 ◆ 166

■ ひな祭り ◆ 166

❖ *wish ... a good future and happy marriage*

(…の将来と幸せな結婚を願う)

■ 端午の節句 ◆ 168

❖ *the carp flags* (コイのぼり)

■ お盆 ◆ 170

❖ *Hot and sticky here.* (こっちはむし暑い)

❖ *It's not spooky at all.* (ちっとも怖くないよ)

■ お彼岸 ◆ 172

❖ *boiling hot or freezing cold* (暑さ寒さ)

いろいろなおめでとう! の章 ◆ 174

■ お誕生日おめでとう! (その1) ◆ 174

❖ *Good for you!* (よかったなあ!)

■ お誕生日おめでとう! (その2) ◆ 176

❖ *Who knows?* (だれが気づくでしょう?)

COLUMN ● 誕生日が締め切りです ◆ 177

■お誕生日おめでとう! (その3) ◆178

❖ *May your 21st year be full of flowers.*
(君の21年目は満開でありますように)

■卒業おめでとう! ◆180

❖ *so delighted to hear ...* (…と聞いてすごく嬉しいです)
❖ *take you out to dinner* (夕食をごちそうします)

■就職おめでとう! ◆182

❖ *YOU will be able to go through it!!*
(君ならきっと乗り越えられるよ!!)

■結婚おめでとう! (その1) ◆184

❖ *Best wishes for your happy life together!*
(末長くお幸せに!)

■結婚おめでとう! (その2) ◆186

❖ *must be perfect for you* (きっと素敵な人なんだろうね)

COLUMN●苦労が実ってやっと結婚できたね ◆187

■赤ちゃん誕生おめでとう! (その1) ◆188

❖ *All good wishes to proud mum & dad.*
(誇らしいママとパパに幸あれ)
❖ *must be adorable* (かわいいでしょうね)

■赤ちゃん誕生おめでとう! (その2) ◆190

❖ *the biggest and hardest jobs in your life* (人生の大仕事)

哀悼 の章 192

■お悔やみ申し上げます (その1) ◆192

❖ *I wish to express my deepest sympathy.*
(心からお悔やみを申し上げます)

■お悔やみ申し上げます (その2) ◆194

❖ *I wish I could fly to you to share the sorrow.*
(飛んでいって哀しみを分かち合えたらいいのですが)
❖ *If I can be of any help at all, ...*
(お手伝いできることがあれば、……)

■お悔やみ申し上げます (その3) ◆196

❖ *Someone who goes will live in your heart.*
(行ってしまう人はあなたの心の中で生き続ける)

COLUMN●形じゃなくて気持ちです ◆198

【本書の特徴】

本書は、メル友を募集して交換を始める段階から、グチをきいてもらったり、離れた恋人に心のこもったメッセージを送るまで……の色々な文例をラインアップしています。

そう、この本は、一般的なメールの書き方といった入門書ではありません。

哀しいとき、うれしいとき、うまくそれをメールで伝えたい。できれば相手が「グッ」とくる言葉で、自分のキモチを伝えたい。

——そんなときに「使える」表現を、以下のような構成でご紹介します。

メル友募集中！ その1

映画好きの秋子。同じ趣味を語り合えるメル友をつくりたくて、メル友募集のホームページに投稿

e-mail@heart-to-heart.

Part 1

Part 2

Part 3

Part 4

Hello, everyone! 皆さん、こんにちは。

Nice to see you. I am Akiko Ito, a female 16 years of age, living in Kyoto, one of the oldest cities in Japan.
はじめまして。私は伊東秋子、日本の古都、京都に住む16歳の女性です。

I go to local high school and love to go to the movies. "The Green Mile" was my No.1 this year.
地元の高校に通っていて、映画大好き。「グリーンマイル」は今年のマイベストです。

If you are interested in exchanging e-mail with me, please feel free to drop me a line.
私とメール交換してくださる方、お気軽にメールをお送りください。

Akiko Ito 伊東秋子
Akiko123@email.ne.jp (メールアドレス)

タイトル

「テーマ」や「こんな場面で……」を探す際のインデックスになります。

シチュエーション

相手との関係など、ちょっと具体的にシミュレートしてみました。「あなたの状況」に似たものをお選びください(?)。

e-メール本文

ここはあなたとメル友をつなぐe-メール画面、と思って読んでみて。すぐに意味がわかるよう、段落ごとに日本語訳ものせました。

★いきなり I regret ~ の文から始めてもいいのだけれど、ケンカしてしばらく経ってしまった相手なら、やっぱ「元氣だった？」から入ったほうがいいんじゃないかな。

★Don't know why の why の代わりに、what came over me (どんな感情がふりかかったのか)、what made me do it (何が私にそうさせたのか) も使えます。

★ただひら謝りに謝るのが悔しいときは、こんな言い方も (あまり得策ではないけどね)。

I am sorry for losing my temper. What you said was absolutely right, but I don't think I said anything wrong. We need to talk, don't we?

かんしゃく起こしてゴメンネ。あなたの言ったことは正しいけど、私もまちがったことは言っていないと思うの。話し合う必要があると思うんだけど。

POINT

e-メール本文中、鍵になる言葉・表現や注意が必要なこと、また、ほかにもこんな言い方が……の文例などを、簡潔に説明・紹介しています。

RESPONSE

ルイズから返事が。気持ちが通じたみたい。

Things like that always happen between friends, but let's just forget about it, and start all over again. :-)

友達の間には色々起こるもの。でも水に流して、もう一度やり直しましょう。:-)

RESPONSE

RESPONSE

こんな e-メールをもらったら、こんなふうに応えてみよう! の例。

COLUMN

余談になりますが、先日「野菜と魚貝類を食べない」という20代の女性の話を聞いて腰を抜かしました。健康のためには1日30品目を食べろと言われてるなかで、いったい何を食べて生きてるんだと思うのですが、今やそういう偏食、個食もめずらしくない時代なんですね。

欧米人 (特にアメリカ、イギリス人) は毎日同じものを食べてもあきない人が比較的多いような気がします。だから「毎食マックだよ」なんていう文があっても、驚かないで。

COLUMN

COLUMN

テーマやシチュエーションにからんだ「余談」です。ちょっとした注意や、私自身の経験 (恥ずかしい話や、笑い話もあり……デス) など、つれづれなるままに、書いてみました。

本書で使われる略語

V: 動詞

N: 名詞

sb: somebody (人) (例: I'll call sb tomorrow. 明日～に電話する)